

医療費等分析（見える化）ツールの活用支援事業について

岐阜県国保運営方針 第5章 1（1）抜粋

- ・ 県は、KDBシステム及びNDBシステムを活用し、医療費水準の地域差に関する見える化を進めます。
- ・ その上で、分析のための好事例の横展開の実施等、岐阜県国民健康保険団体連合会と連携して、各市町村における効果的・効率的な取組について技術的助言を行います。

1 目 的

- 市町村ごとに医療（後期含む）、健康診査、介護に関するデータを活用し分析を行い、県内の医療費水準の地域差の要因の「見える化」を図る。
- その上で、分析のための好事例の横展開の実施等、県国民健康保険団体連合会と連携して、各市町村における効果的・効率的な取組について技術的助言を行う。
- 事業は、平成30年度～令和5年度にかけ国保連に委託して実施。
令和6年度は、医療費等分析（見える化）ツールの活用支援事業へ事業名を変更し、国保連に委託して実施。

2 医療費等分析（見える化）ツールのデータ更新

- 令和5年度の医療、健康診査及び介護に関するデータを追加し、見える化ツールのデータ更新（解析）を医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構及び東京大学生産技術研究所の協力を得て実施。

3 解析結果の提供・周知

- 得られた解析結果の一部について、市町村等が保健事業等に活用できるよう5圏域ごとに研修会及び意見交換会を開催。

(1) 開催日・出席状況

- ・ 開催日 : 令和6年11月13日（飛騨地区）
11月28日（岐阜地区）
12月4日（東濃地区）
12月17日（西濃地区）
12月23日（中濃地区）

- ・ 出席状況 : 81名

国保担当者	33名
介護（高齢福祉）担当者	12名
衛生担当者	29名
広域連合（介護・後期）	4名
県保健所等	3名

(2) 対象者

市町村（国保・衛生・介護）、介護保険広域連合、後期高齢者医療広域連合担当者

(3) 内 容

- ・ 「医療費等分析（見える化）ツールの活用支援事業の概要と今後の展望について」
: 岐阜県健康福祉部国民健康保険課

- ・『『岐阜ヘルスアップ（分析ツール）』の操作と活用方法の説明』
：（一財）医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構
副部長・上席研究員 満武 巨裕 氏
- ・「分析結果から見える地域の特徴の解説」
：岐阜県国民健康保険団体連合会 健康推進課
- ・「今後の各種分析について」（意見交換）
：市町村等担当者との意見交換

4 医療費等分析（見える化）ツールを活用した分析事例の集約

- 平成30年度から実施している分析等事業及び市町村等において実施したツールを活用した分析事例集を作成。見える化ツール上にて閲覧できるようにする。（2月末頃完成予定）